



SSC地域公開シンポジウム

～ 環境で元気なまち北九州市、 持続可能なまちづくりに向けて ～

北九州市は、市民運動から公害を克服した歴史を持ち、市民の環境問題に対する実践的取り組みが盛んなまちです。さらに、工業都市であるという産業構造から自然と産業との共生を目指し、これからの持続可能な低炭素都市づくりについて、さまざまな先駆的取り組みが行われています。

このたび、北九州エコライフステージにあわせて、財団法人国際東アジア研究センター(ICSEAD)と一般社団法人サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム(SSC)では、低炭素化社会やESD(持続発展教育)などの「持続可能なまちづくり」に関するシンポジウムを開催します。参加料は無料です。どうぞご参加ください。

一般社団法人サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム(SSC)とは、東京大学サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)の外部組織であり、サステナビリティ・サイエンスの視点から、新しい人材育成、持続可能な社会形成のための啓発普及活動、政府・自治体・企業・NPO等と共同でサステナビリティの実現に向けた実践活動を展開することを目的に幅広い活動に取り組んでいます。



● 講演講師

京都大学大学院経済学研究科教授 **植田 和弘**
う え た か ず ひ ろ

2011年 **10**月 **3**日 月 9:30～12:00 **先着200名**

ステーションホテル小倉 5階 飛翔の間 北九州市小倉北区浅野 1-1-1

- 主 催／財団法人国際東アジア研究センター (ICSEAD)、
一般社団法人サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム (SSC)
- 共 催／北九州市
- 後 援／北九州エコライフステージ実行委員会、NPO 法人里山を考える会
北九州商工会議所、社団法人西日本工業倶楽部

申込方法 下記に必要事項を記入のうえ FAX されるか、
お電話又はEメールでお申込ください。
(財)国際東アジア研究センター
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町 11-4 担当/劉, 山下

電話 / 093-583-6202
(平日:月～金曜日 9:00～17:00)
FAX / 093-583-6576
Eメール / asia@icsead.or.jp

ご芳名(ふりがな)	ご住所(ご所属・役職名)	連絡先電話番号	当センター 賛助会員番号

※ご記入いただいた個人情報等は、当センター業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。



SSC地域公開シンポジウム

～環境で元気なまち北九州市、持続可能なまちづくりに向けて～

— プログラム —

開会挨拶 9:30～9:35

三隅 佳子 北九州エコライフステージ実行委員会 委員長

講演 9:35～10:25

『持続可能な低炭素社会づくり』

植田 和弘 京都大学大学院経済学研究科教授・地球環境学堂教授

IPCC の報告書によれば、温室効果ガスの大幅削減が求められています。美しい星提案を吟味する中で、低炭素社会づくりは文明史的転換とも呼べる経済社会のパラダイム転換が求められており、それに対して講師は、「地球温暖化防止の環境経済戦略」を提唱しています。低炭素社会づくりが進むためには、それが持続可能な発展につながるものでなければなりません。その意味で持続可能な低炭素社会づくりでなければ温室効果ガスの大幅削減は実現できません。地域からの地球温暖化防止を実現する方策についても考えます。

パネルディスカッション 10:35～11:55

『環境で元気なまち北九州市、持続可能なまちづくりに向けて』

■コーディネーター

谷村 秀彦 (財)国際東アジア研究センター所長

■パネリスト

住 明正 東京大学 IR3S 地球持続戦略研究イニシアティブ統括ディレクター・教授

網岡 健司 NPO 法人北九州サステナビリティ研究所理事

関 宣昭 NPO 法人里山を考える会代表

秋枝 博子 地球温暖化を考える北九州市民の会代表

今永 博 北九州市環境局長

閉会挨拶 11:55～12:00

末吉 興一 (財)国際東アジア研究センター 理事長/SSC 理事

2011年 10 月 3 日 月 9:30～12:00

ステーションホテル小倉 5 階 飛翔の間